

平成 27 年 1 月 22 日

各 位

会 社 名 D M G 森 精 機 株 式 会 社 代表者名 代表取締役社長 森 雅彦 (コード番号:6141 東証第一部) 問合せ先 代表取締役副社長経理財務本部長 近藤 達生 (TEL 052-587-1811)

当社連結対象会社 (DMG MORI GmbH) によるドイツDMG MORI SEIKI AGに対する 公開買付けの実施についてのお知らせ

DMG 森精機株式会社(以下、「当社」といいます。)は、当社の資本・業務提携先であり、持分法適用関連会社である DMG MORI SEIKI AKTIENGESELLSCHAFT(以下、「AG社」といいます。)に対して、ドイツ法に基づく公開買付け(以下、「本公開買付け」といいます。)を行うことを決定いたしましたので、お知らせします。本公開買付けは、当社の AG社に対する議決権比率を現状の24.3%から連結企業として一体経営に必要な50%超に引き上げることを目的としており、買付け株数の下限を50%プラス1株に設定いたします。なお、上限の設定はございません。

記

1. 本公開買付けの目的

当社は、平成21年3月23日付「株式会社森精機製作所と独国GILDEMEISTER AG との業務・資本提携に関するお知らせ」の通り、業務・資本提携契約を締結し、販売地域、製品ラインアップ、経営資源等で補完性が高い最良なパートナーとして、販売、開発、購買、生産等の各分野での連携を進めてまいりました。平成25年10月1日には、「DMG MORI」という統一ブランドに合わせる形で両社の社名を現社名に変更し、提携を更に強化してきました。現在も定期的に「Joint Committee(共同経営協議会)」を開催し、業務提携による成果を追求しております。また5%ずつの議決権相互保有で開始した資本提携も、現在は、当社のAG社に対する議決権比率を24.3%に、AG社の当社に対する議決権比率を9.6%に引き上げております。

当社とAG社は、これまでの業務提携において協業開始当初の想定を上回る成果を上げてきたものの、 更に企業価値を創出するためには、資本面においても両社が一体となって運営されることが最善であるとの結論に至りました。

本公開買付けが成功した場合、AG 社と当社は連結企業として一体となり、今まで以上の協業効果が期待できます。販売面においては情報の一元化により、さらにお客様のニーズに即した提案・サポートが可能となり、一層の売上促進を図ります。開発・生産面においては、AG 社の有する5 軸制御技術やレーザー技術などとの融合により魅力的な製品開発を進めると共に、機種統合や部品共通化、需要地生産を推し進めることで収益体質の強化を実現いたします。これら販売拡大及び収益体質の強化に

より、今後5年間で投資額を上回るキャッシュフローを創出し、企業価値を高めます。その他、サービス分野、人材育成の分野においても強化を図り、全世界のお客様をサポートして参ります。

2. 本公開買付けの概要

本公開買付けは、DMG MORI GmbH を通じて、当社以外の株主が保有する全ての AG 株式に対して実施します。今後、本公開買付けのための公開買付公示文書について、ドイツ連邦金融監督庁 (Bundesanstalt für Finanzdienstleistungsaufsicht (BaFin)) の審査を受け、審査完了後に、公開買付けを開始します。なお両社一体の運営を可能とすべく、50%超の株式等所有割合の達成を目指しておりますが、公開買付け後の株式等所有割合は応募状況により変動します。

(1) 買付者の概要

① 商号	DMG MORI GmbH	
② 所在地	Schöttlestraße 8, 70597 Stuttgart, Germany	
③ 代表者	近藤達生、James V. Nudo	
④ 主な事業内容	工作機械および周辺機器の販売、サービスを主な事業目的 とする企業の株式購入、保有等	
⑤ 資本金	25,000 ユーロ(3,442 千円、137.7 円/1 ユーロ換算、 レート換算日平成26年10月29日、取得日)	
⑥ 設立年月日	平成 26 年 10 月 29 日	
⑦ 大株主及び議決権比率	当社 100%	
⑧ 当社との関係		
資 本 関 係	当社は当該会社の株式を100%保有しております。	
人 的 関 係	役員を2名派遣しております。	
取 引 関 係	該当事項はありません。	
関連当事者への該 当 状 況	該当事項はありません。	

(2) AG 社の概要

DMG MORI SEIKI AKTIENGESELLSCHAFT		
Gildemeisterstraße 60, 33689 Bielefeld, Germany		
Dr. Rüdiger Kapitza		
工作機械の製造、販売		
204.9 百万ユーロ (27,661 百万円、135 円/1 ユーロ換算)		
1870年10月1日		
7,881 万株		
12月		
当社 24.3%		

10	当社との関係					
	資 本 関 係	資本提携を結んて 有しております。	資本提携を結んでおり、当該会社は当社株式の 9.6%を保 有しております。			
	人 的 関 係	当社代表取締役が	当社代表取締役が監査役に就任しております。			
	取 引 関 係	業務提携を結んて	業務提携を結んでおります。			
	関連当事者への該 当 状 況	adiates a a	当社は当該会社の大株主であり、当該会社は関連当事者に該当します。			
11)	① 最近3年間の経営成績および財政状態(連結)					
	年 度	平成 23 年 12 月期	平成 24 年 12 月期	平成 25 年 12 月期		
	売 上 高	1,688 百万ユーロ	2,037 百万ユーロ	2,054 百万ユーロ		
	営 業 利 益	112 百万ユーロ	133 百万ユーロ	148 百万ユーロ		
	税金等調整前当期純利益	66.9 百万ユーロ	120.1 百万ユーロ	135.0 百万ユーロ		
	当期純利益	45.5 百万ユーロ	82.4 百万ユーロ	93.2 百万ユーロ		
	1 株当たり当期純利益	0.85 그ㅡㅁ	1.32 ユーロ	1.33 ユーロ		
	1 株当たり配当金	0.25 ユーロ	0.35 그ㅡㅁ	0.50 그ㅡㅁ		
	純 資 産	655 百万ユーロ	775 百万ユーロ	1,164 百万ユーロ		
	総 資 産	1,372 百万ユーロ	1,619 百万ユーロ	2,010 百万ユーロ		
	1 株当たり純資産	10.9 ユーロ	12.9 ユーロ	14.8 그ㅡㅁ		
12	⑩ 最近3年間の経営成績および財政状態(連結)円換算、135円/1ユーロ換算					
	年 度	平成 23 年 12 月期	平成 24 年 12 月期	平成 25 年 12 月期		
	売 上 高	227,880 百万円	274,995 百万円	277, 290 百万円		
	営 業 利 益	15,120 百万円	17,955 百万円	19,980 百万円		
	税金等調整前当期純利益	9,031 百万円	16,213 百万円	18, 225 百万円		
	当期純利益	6,142 百万円	11,124 百万円	12,582 百万円		
	1 株当たり当期純利益	114 円	178 円	179 円		
	1 株当たり配当金	33 円	47 円	67 円		
	純 資 産	88,425 百万円	104,625 百万円	157, 140 百万円		
	総 資 産	185,220 百万円	218,565 百万円	271,350 百万円		
	1 株当たり純資産	1,471 円	1,741 円	1,998 円		

(⑫最近3年間の経営成績および財政状態(連結)円換算数値は小数点以下切捨て)

(3) 公開買付け期間、及びその後の予定

①買付け予定期間

平成27年2月11日から平成27年3月11日(4週間)

- ②買付け結果公表予定 平成27年3月16日
- ③追加買付け予定期間

平成27年3月17日から平成27年3月31日(2週間)

④追加買付け結果公表予定 平成 27 年 4 月 7 日

⑤決済予定

平成27年6月頃 (各国競争法当局の承認後)

なお、以上の予定に関してはドイツ連邦金融監督庁(BaFin)の審査完了、各国競争法当局の承認などにより変更となる可能性がございます。

(4) 公開買付け価格

普通株式1株につき: 27.5ユーロ(3,713円、135円/1ユーロ換算)

(5) 買付予定の株券等の数

当社はAG 社発行済株式総数の50%プラス1株以上(買付予定株式総数:20,232,774株超)の買付けを目指し、買付け株数の下限を50%プラス1株と致します。なお、買付け株数の上限設定はございません。

(6) 買付けに要する予定資金

50%プラス1株の議決権が獲得出来た場合 556 百万ユーロ (751 億円、135 円/1 ユーロ換算) 100%の議決権を獲得した場合 1,640 百万ユーロ (2,214 億円、135 円/1 ユーロ換算) なお、買付け資金は銀行借り入れにより調達する予定です。

(7) 買付けによる AG 社株式の保有割合の異動

買付け等前における株券等所有割合 24.3% 買付け等後における株券等所有割合 24.3%~100%

(8) AG 社との公開買付けに関する合意

AG 社は平成 27 年 1 月 14 日の取締役会及び平成 27 年 1 月 21 日の監査役会において本公開買付けに賛同する旨を決議しております。

3. 公開買付け後の方針等及び今後の見通し

(1) 公開買付け後の方針等

本公開買付けはAG 社のフランクフルト市場での上場廃止を意図するものではありません。

(2) 今後の見通し

本公開買付けが当社の業績に与える影響については現在精査中であり、今後、業績予想の修正の詳細が確定次第、速やかに開示いたします。

注意事項

この資料に記載されている AG 社株式の本公開買付けはまだ開始されておりません。この資料は、AG 社及びその他のいかなる株式の買付け又は売付けを勧誘するものではありません。公開買付けに関する条件等につきましては、ドイツ連邦金融監督庁(BaFin)の審査完了後に、DMG MORI GmbH が、公開買付公示文書の中で公表いたします。DMG MORI GmbH より公表予定の公開買付関連資料には、投資家及び AG 社の株主にとって重要な情報が含まれます。

以上